

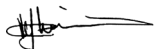
2020年 プログラム近況報告

ケニア キアムボゴコ地域開発プログラム

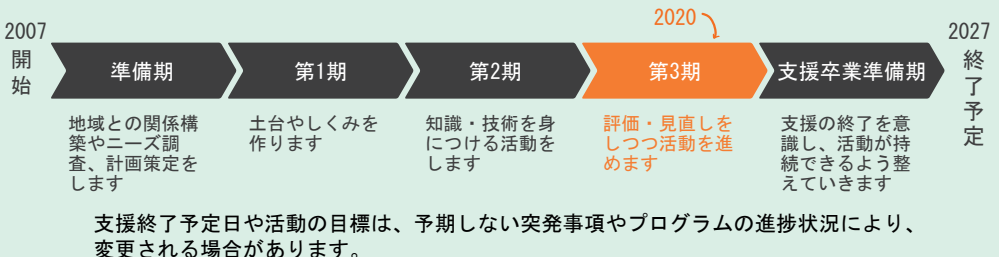
地域を代表し、皆さまに感謝いたします

キアムボゴコ地域へのご支援をありがとうございます。今年最大の成果は、子どもたちが子どもの権利について話し合うアドボカシーフォーラムに積極的に参加したことです。学校集会では、生徒たちが政府のリーダーに子どもの保護に関する問題について、発表することもできました。

今後最大の課題は、すべての子どもたちが医療、教育、その他のサービスを利用できるようになるために、出生証明書を提供することです。皆さまの継続的なご支援により、これらの課題に取り組むことができます。子どもたちの生活を改善するためのご支援に、心から感謝します。



カナリー・ヌジェヒア
キアムボゴコ地域開発プログラム マネージャー



キアムボゴコ地域開発プログラムは2023年9月終了予定でしたが、調査の結果、さらなる教育環境の整備や教育レベルの向上、水施設の整備への取り組みが不可欠と判断し、2027年9月まで支援を延長することとなりました。これにより、多くの子どもたちが健やかに成長することができるようになります。

ご支援により、キアムボゴコ地域の子どもたちがよりよい環境で育つことができます



150人

の孤児が、出生証明書と国民健康保険証を受け取り、保健・医療サービスを受けられるようになりました。



765人

の保護者が、識字能力と乳幼児期の教育の重要性を学び、子どもたちに就学前教育を受けさせるようになりました。



3,400人

の子どもたちが、子どもの権利に関するフォーラムに参加し、今では虐待から身を守れるようになりました。



3,200人

の子どもたちが、社会性や他者との関係性を高めるために、ライフ・スキル研修に参加しました。



「子どもの日のお祝いの時に、18校で2,000本の苗木を植える活動がありました。これをきっかけに、私たちは環境保護に関心を持ち、活動に参加するようになりました」

ベロニカちゃん、10歳
(右、苗を持っている子)



設備が整ったきれいな教室ができ、 勉強に集中できるようになりました！

「今まで、私は土壁の教室で勉強していましたが、雨期になるといつも崩れ落ちそうでした。教室も教科書も土埃を被っていました。土埃で、字も書きづらかったので、私たちの学校の生徒は成績がよくありませんでした」と、14歳のマーシーちゃん（手前、頭にスカーフを巻いている子）は言います。

「ワールド・ビジョンと生徒の保護者たちが話し合い、照明と電気があるコンクリート製の広い教室を2つ建設してくれました。また保護者たちは、学校に新しい机を準備してくれました」

「保護者たちが学習環境に関心を持ち、私たち生徒のために働いてくれたことがとても嬉しいです。これから勉強を頑張って卒業試験に合格し、地域の子どもたちの模範になりたいです」

ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが
困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました
(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「保護者たちが就学前教育センターの改善に向けた話し合いに参加してくれたことで、学校の中退率が減少し、より多くの子どもたちが保護され、教育を受けられるようになりました」

- サロメさん、保健ボランティア

ケニア キアムボゴコ地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

会計報告

| プログラム支援額 | (単位: 円) |
|------------------------|------------|
| チャイルド・スポンサーシップ当期支援額 | 37,479,400 |
| 前期からの繰越額 | 8 |
| プログラム支援額合計 | 37,479,408 |
| プログラム支出額 | |
| 教育プロジェクト | 14,322,256 |
| スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト | 22,075,455 |
| プログラム支出額合計 | 36,397,711 |
| 次期繰越額 | 1,081,697 |

活動内容

教育プロジェクト

- ・ 就学前教育、初等・中等教育の学習環境の整備
- ・ 教師への教授法などに関する研修
- ・ 保護者への就学前教育の重要性の啓発
- ・ 保護者への学校運営委員会の啓発教育の強化




スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・ 子どもたちへのライフ・スキル*研修
- ・ 子どもの保護に関する通報システムや管理体制の強化

*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

 TEL: 03-5334-5351

 Eメール: dservice@worldvision.or.jp ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号: KEN-185647